

♪まんまるモフモフ♪（11月25日）

阿寒湖畔自然体験活動で長年お世話になっている山本光一さん、現在は、シマエナガの写真集や絵本ですっかりおなじみとなりました。

本校でも、「シマエナガを模したバードコールづくり」「絵本『しまえなが物語』の読み聞かせ」など、日ごろの関わりを生かして様々な活動を行ってきました。

今回は、山本さん監修のもと、本校音楽科OBの木下玲二先生が作曲したシマエナガの歌「まんまるモフモフ」のCDが学校に届きました。「ぜひ最初は、関わりの深い附属前期課程の子供たちに歌ってみてほしい」とのお話をいただきました。



本校音楽科、田中教諭の指導のもと、はじめて「まんまるモフモフ」に出合った2年生の子供たちの様子です

「シマエナガのことがよくわかる歌だね」「生活の様子がとってもかわいい歌だね」と感想を話しながら、くり返し歌っていくうちに、音楽の時間以外にも、「♪ま～んまるもーふもふ」「♪まいほーおむー」と、口ずさむ子供たちの姿が見られるようになりました。

この日は何と、山本さんと作曲者の木下先生が来校し、歌の指導をしてくださいました。「おじさんの（お手本の）歌よりも、とっても上手だね」「何よりも可愛らしくて素敵」「涙が出そうなくらい感動しました」と木下先生から声をかけられると、子供たちはとてもうれしそうでした。また、CDで聴いていた歌声のご本人が来てくれたということで、「先生の歌声を聴かせて！」とリクエストする姿もありました。



子供たちに合わせて、曲の速さを調整した新しいCDをつくっていただきました。リズムに合わせて自然に体が動かしたり、声をだんだんと大きくしたりするところなどについて、教えてもらいました。

歌声は、12月2日（金）、8日（金）の学芸発表会にて、2年生が自分たちの演目後に披露する予定です。ぜひお聞きください。

★学芸会情報はこちら

https://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_kus_syo/guardian/gakuzeikair4.html